



2018年10月10日発行  
公益財団法人仙台 YMCA  
〒980-0822  
仙台市青葉区立町9-7  
Tel 022-222-7533  
Fax 022-222-2952  
www.sendai-ymca.org  
発行人 / 村井伸夫  
編集人 / 松島晃子

# 仙台青年

SENDAI YMCA NEWS

10



## 2019年度募集学科

- 商業実務専門課程  
ホテル科(2年・定員40名)  
国際おもてなし科(2年・定員20名)
- 衛生専門課程  
ホテルパティシエ科(2年・定員20名)
- 通信課程  
製菓衛生師科(1年・定員80名)
- 土曜課程  
洋菓子・製パン科(1年・定員12名)

一〇月一日現在、就職内定状況は以下の通りです。(内定日順)

ホスピタリティーコンチネンタル東京ベイ  
パレスホテル東京／シェラトングランデ  
東京ベイ／ホテルニューオータニ／森ビル  
ホスピタリティーコーポレーション(グランド  
ハイアット他)／横浜ロイヤルパークホテ  
ル／リッツカールトン東京／日本の宿古窯  
株式会社リゾートトラスト(エクシング他)  
竹泉荘Mt.Zao Onsen Resort & Spa／ホ  
テルメトロポリタン仙台／(株)共立メンテ  
ナンス(ドーミーイン他)／パティスリー・マツ  
フェン／株式会社ストライプインターナ  
ショナル／As-mr ESTELLE 他一般企業

二〇一〇年は東京オリンピックが開催され、多くの国際旅行客が日本を訪れます。二〇〇三年に当時の小泉純一郎総理大臣が発表した観光立国宣言ともいえるビジョンでは、その人が見知らぬ人であっても歓迎されることの大切さが語られる部分もたくさんあります。トジャパン・キャンペーンは、当初は五〇〇万人にとどまっていた訪日旅行客も、二〇二〇年目標とする四〇〇〇万人を超える勢いがあり、二〇三〇年の目標六〇〇〇万人大人も達成の見込みが見えてきました。日本人の海外旅行者数一六〇〇万人をはるかに超え、まさに観光立国へまっしぐらの日本となっています。

観光立国を推進するため、政府は様々な「グローバル戦略」を策定しました。国際旅客が日本を訪れ易いようにビザの取得負担を軽減したり、旅行商品を開発したりしました。また、街の案内板を旅行客がわかりやすくするなどの工夫を行ってきました。そして何よりも東京オリンピックで話題になった日本の「おもてなし」文化をピールし、多くの旅行客の魅力の一つとな

りました。ホテルはその最前線でお客様に接する重要な役割を持っています。  
**YMCAの四つの価値の実現**  
仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校は、アドミッションポリシー(求める学生像)を次のように設定し、国際観光に寄与する人材の育成を行っています。  
「YMCAの四つの価値を大切にし、ホスピタリティ業界のあらゆる場面においてその価値を実現できる学生を育てます。  
**Caring(おもいやり)**  
相手を自分のことのように大切にする。  
**Honesty(誠実さ)**  
自分に素直になることができる。  
**Respect(尊敬心)**  
誰に対しても尊敬の気持ちを持つことができる。

## 一〇月一日現在九〇%が内定

旅人をもてなすことを忘れてはなりません。そうすることで、相手を思い寄り添い、気持ちをもてなしました。(ハブライ人の手紙二三章二節)

ホスピタリティという言葉には、相手を思ふ深い気持ちが含まれます。YMCAの四つの価値も同様です。私たちは、単にお客様にサービスすることができますが、できる学生を育てるのではなく、相手を思い寄り添い、気持ちに応えることができる学生を育てています。など願っています。

## YMCAの4つの価値をあらわす場面で実現できる学生を育てます

仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校

東京オリンピック開催地を決めるプレゼンテーションでは、「おもてなし」がキーでになりました。英語では、「hospitality(ホスピタリティ)」という言葉がそれに似た言葉になります。



## 仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行います。  
共に生きる社会をめざします。  
私たちが、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。  
喜びのある生き方をすすめます。  
私たちが、生涯にわたる学びと交わりをとおし、共に成長できる生き方をすすめます。  
世界平和の実現に努めます。  
私たちが、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。  
地球環境を大切にします。  
私たちが、地球環境を守り、自然と人との共存をめざします。  
ボランティアの働きを地域社会に拡げます。  
私たちが、人と人とのかかわりを豊かに育み、隣人に伝えあう喜びの輪を拓げます。  
子どもたちの生きる力を育てます。  
私たちが、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

## YMCAと私



神原 雅子さん(ばあばちゃん)

### 「YMCAとの30年」

～えっとまた原稿ですか!?～

市バス車内の園児募集ポスターで、YMCA幼稚園の存在を知つてから三十年が経ちました。

東京から転勤のため転園しましたが、連日登園拒否の次女の扱いに困り果てていた時に『そぞさん』(わかる人にはわかるはず)に呼ばれたような気がして見学にきました。

西公園通りからプールと本館は見ていましたが、その陰に園があったとは! 前園も小さな園でしたが、(園庭の狭さ、平屋の園舎...)こじんまりさ!?に驚きました。でも娘の「前の幼稚園みたい」の一言で、平成二年から年長組の保護者としてご縁が始まりました。

その後は長女も一緒に数々のプログラムに参加が続き、メンバー保護者としてボランティアも体験させていただきました。名前もコミュニティースクール時代の、「あっちゃんママ」から、「ばあばちゃん」に変わりましたが、現在は3保育園と子ども園(幼稚園)の四園で、わらべうた遊びをしています。あと何年かわかりませんが、もう暫くは園児たちの大好き」「今日は○○と遊ぶ?」の声を聞きに、そして少しでも先生たちへの応援になればと、ご縁が続くことを願っています。

## 特集

## 仙台YMCA幼稚園第69回運動会

たくさんの「嬉しい」、「悔しい」、「失敗した」をあじわって

9月30日日曜日に第69回運動会を実施しました。当日は雨のため立町小学校の体育館をお借りして室内の運動会となりました。100名の園児も含めて400名程の参加があり、賑やかな運動会となりました。幼稚園の運動会は「みんなの運動会」をテーマにしています。お子さんの競技を見て成長を感じていただくのはもちろんですが、未就園児、祖父母、父母、小学生それぞれの競技に加えて、全員参加の競技があります。卒園児の小学生もたくさん来てくれて、伝統である小学生のパンくい競争は53名もの参加がありました。卒園しても毎回運動会を盛り上げてくれることに感謝いたします。

多くの競技の中で最も迫力があったのが年長児のリレーです。チームも自分たちで決め、「勝ちたい」という気持ちで何度も練習していました。お家で練習していた子もいたようです。チームの勝利の為にどの子も真剣に走る姿に感動しました。

順位を決めない運動会もあるそうですが、特に年長さんにはあえて順位をつけて「悔しい」や「嬉しい」「練習したら勝てた」そんな想いをたくさんして欲しいです。今回の本番のリレーはバトンを落とした途端で上手くいかなかったこともありましたが、どの子も走り切った満足感でいっぱいでした。幼児期に「悔しい」、「失敗した」などの気持ちをたくさん味わって欲しいと思っています。その時に信頼できる人が近くで見守っていてくれて励ましてくれたら、必ずまた前向きな気持ちになるはずです。今回の運動会でも当日だけでなくこの日を迎えるまでに様々なことを乗り越えてきました。その度におうちの人や教師が側にいて励まされ、また元気に取り組んでいました。

これからも色々な事に挑戦して、心も身体もたくましくなっていって欲しいと願っています。

(幼稚園園長 高橋祐子)

## ボランティア 悩むんていあ

柿崎 摂雄さん

私は、会社員としてシステムエンジニアの仕事をしながら、主に土曜日にYMCA西中田保育園でボランティアをさせて頂いています。思えば2年以上お世話になっています。なぜ、保育園がそれほど居心地良い場所なのかを考えてみました。

①子どもの「キラキラ笑顔」で溢れている

子どもの笑顔は関わっている全ての大人を幸せにします。どんなにストレスの多い平日を過ごしていても、あの笑顔を見れば、完全にリセットできます。

②「ありがとう」で溢れている

出来て当たり前の会社生活では、心のこもった「ありがとう」を聞く機会は余りありません。時々、自分は人様の役に立っているのだろうか?と自問することもあります。しかし保育園では、保護者の方や保育士さんから「ありがとう」を頂く機会がたくさんあります。役に立っている事を実感させて頂き、こちらこそありがとうございます。

③「おいしい」で溢れている

私は、仙台へ単身赴任しているので、家庭の味を味わう機会が多くはありません。しかし、保育園では、栄養士さんが心を込めて料理してくれた食事を、子どもたちの笑顔をおかげに頂けるのです。こんなに「おいしい」食事は、他では食べられません。最近、会社の同僚や友達が保育園ボランティアに参加してくれる機会が多くなりました。さらに多くのボランティアが保育園を支えることができるよう、今後も支援できればと思っています。



## Column

10月号は3名の特別プログラム実行委員長よりご寄稿いただきました

### 国際地域協力募金委員会

実行委員長  
菊地 弘生さん



皆さんこんにちは!このたび、当委員会の委員長を担当することになりました、菊地弘生(所属:仙台青葉城ワズメンズクラブ)と申します。

募金委員会の役割は、主に11月から12月にかけて行われる街頭募金が中心ですが、その外のプログラムとして児童館等の各施設が独自で行うものや、実行委員会が行う「じゃがいも・かぼちゃ」の販売や書き損じたはがきを収集して換金するといった事業を広報し、みんなに協力を呼びかけることにあります。

そして、みんなの協力によって集まった募金は、海外で困難に遭っている子どもたちの支援金として、また子どもたちを支援している地域活動への支援金、災害にあっている地域の人たちへの支援金等、幅広い用途に使われています。

私が募金活動で学んだ事は、募金に協力する人と、募金を呼びかける人が一瞬、こころが一体になることを覚えたことです。

ある人は今日働いたお金を袋から全部取り出して、募金箱に入れました。またある人は、宜しくお願ひします、と私の目をみて、お金を募金箱に入ってくれました。心が動きますよね!!

街頭募金は、YMCAらしく、形がはっきり見えるような伝え方が一番良いと思いました。

今年のリーフレットがどんな形になるのか楽しみです。息の長いプログラムになりますが、みんなの願いが詰まっているプログラムになることを期待します。

### チャリティゴルフ実行委員会

実行委員長  
清水川 洋さん



残暑もようやく和らぎ、やっとしのぎやすい季節となりました。皆様いかがお過ごででしょうか。この度、第21回記念仙台YMCAチャリティゴルフの実行委員長を引き受けすることになりました、仙台広瀬川ワズメンズクラブの清水川と申します。

ワズメンズクラブとは、青少年育成団体である「YMCA」の活動を支援することを第一の目的として、地域・国際社会に奉仕する国際的なボランティア団体です。

昨年、仙台YMCAチャリティゴルフは1998年より始まってから記念すべき第20回大会を無事に開催することができました。そして今年はまた新たな気持ちで、次の第一歩である第21回大会を開催するに至りました。昨年は若干雨にも見舞われましたが、60万円を超える収入を達成しております。参加者からいただく参加費は、チャリティとして毎年子供たちの水の安全を守るために「ウォーターセーフティハンドブック」配布と全国YMCAリーダー研修会参加費用助成、そして仙台YMCA子ども支援基金として役立たせております。イベント企画から運営までを全てボランティアの実行委員によって行われるのも、このチャリティゴルフの特徴です。

皆様、爽やかな泉が岳の麓でゴルフを楽しみませんか? 大会へのご参加、および協賛品のご提供よろしくお願ひいたします。

### 仙台YMCAクリスマス実行委員会

実行委員長  
佐々木 絹子さん



47回目の仙台YMCAクリスマスが、12月1日(土)に開催されることになりました。9月10日に第1回委員会を終えての私の思いです。例年通りの開催方法で進めて、より楽しく、たくさんの皆様とお祝いをしようと思ったのですが、今年は会場の市民会館が修理工事の為借りられず、色々考慮した結果。仙台YMCA会館で開催となりました。1回目の会議は、委員の皆様も昨年はこうでしたが、今年は?という壁にぶつかりました。でも目標ある「留学生の皆様と共にお祝いをしたい」という思い1つ心で今年も成功させたい、させて頂きたいと良くなっていく為に一同はすでに「つながる」というところにいます。必ず良い方法が「みつかる」と信じています。そして当日は手を差しのべ支援して下さったすべての皆様の思いが大きくふくらみ、暖かく、楽しいクリスマス祝会が開催されますように祈念します。どうぞ皆様もクリスマスプレゼント交換を受ける思いとどなたかに届ける思いを今から抱いていて下さりご協力をよろしくお願い申し上げます。「受けれるよりも与えられる方が幸せである」すでに神様が御子イエス様を私達に与え救いの道を示されておられることをしつかり受け、心から感謝するクリスマス祝会になりますように。皆様、委員会が当日まで何度も開かれます。すてきなアイディアを下されば幸いです。

当日も含めたくさんの方がこの仙台YMCAクリスマスに携わりご参加いただけることをお持ちしております。

# 2018 仙台YMCAの夏

仙台YMCA各施設の夏の思い出を紹介します

## 生涯教育

### 笑顔溢れるリトミック

7月24日～26日の3日間にてリトミックを開催しました。リトミックはピアノの音に合わせてスティックやスカーフ、ボールを使用して友だちとコミュニケーションを取り社会に必要な第1歩を学びます。ピアノの音だけでなく、手拍子や足音も出しながら先生やお友だちといろんな音を奏で、体を動かしながら楽しいひと時を過ごしました。最初はお友だちと目を合わせるのもできなかった子も3日目にはお友だちと仲良く遊ぶ風景がありました。短い時間でしたが子どもたちの笑顔が溢れた時間となりました。

(土橋 敬太)



## 健康教育

### 島の冒険キャンプ

8月20日(月)～22日(水)の2泊3日で石巻市網地島、島の楽校にて島の冒険キャンプが実施されました。天気にも恵まれ自然観察や海水浴、キャンプファイヤー、命作り等、子どもたちと共に様々なプログラムを行ってきました。網地島は自然にあふれた(ジャングル!)離島です。日常生活とは異なる不自由さはありますが、子どもたちと一緒に生活(活動)する上では最高の場所もあります。震災後、色々整備され、海水浴シーズンはにぎわいを取り戻しています。皆さんも是非一度は網地島に行ってみて下さい。手前には全国的に有名な猫島、田代島があります。

(齋藤 勉)



## 西中田保育園 夏野菜を収穫!

20年を迎えた今春、園庭の狭さを2階テラスで補おうと改修し、子どもたちも頻繁に活用できるようになりました。19年使用した人工芝の張替え、西端に菜園スペースを設置しました。今年の菜園はにじ組(年中)の野菜畑となり、夏野菜(ナス、キュウリ、ズッキーニ、ピーマン)の他、子どもたちの想像と好奇心を頼って落花生)の栽培を行いました。夏野菜の収穫は午前中の活動。暑い日差しの中、キュウリを収穫できご満悦です。昼食に浅漬けで登場。私の口にもしっかりと運んでくれました。2階テラスは日常的裸足で子どもたちが遊びまわったり、寝そべったりして活用しています。夏場には日よけテントと寒冷紗を多用し、冷房の利く保育室の活動が少なくなつたこの夏でした。

(高松成士)



## 旭ヶ丘児童館

### 「ニュースポーツ大会」

夏休み真っ盛りの7月31日、初めて旭ヶ丘児童館で行われたイベント一その名も「ニュースポーツ大会」。元は勝敗よりレクリエーションを主眼としたスポーツ群なのだが、挑む子どもたちの目に光る情熱は真剣そのもの。約1時間のプログラムで5種目のスポーツを行うというハードスケジュールを物ともせず、ほとんど初めて遊ぶスポーツのルールを瞬時に理解していく。皆が慣れてきた頃には、チームメイトへのアドバイスや声援が飛び交うほどの盛り上がりを見せた。仲を深めるという本来の目的も果たされた。

(栗田康慎)



## 富沢児童館

### 「ちびっこまつり」

「レインボーズの森へようこそ!」今年も地域の乳幼児親子さんを対象とした「ちびっこまつり」が開催されました。このおまつりは富沢地域子育て支援クラブ「レインボーズ」さんとの共催事業で、ボランティアの皆さんは、子育て真っ最中で毎日お忙しい中、開催日の数ヶ月前から何度も児童館に集まり準備をしてくださいました。多彩なアイデア、作業しながらの楽しい笑い声、私たちに任せてといわんばかりの頼もしさ、地域のみなさまに児童館が支えられていることを深く実感できた行事となりました。

(岩崎ゆかり)



## 南大野田保育園

### 秋の遠足



9月14日、児童部の子どもたちと八木山動物園に行きました。「お弁当は何がいいかな?」「ペンギンもいるよ!」と何日も前から心躍らせていた子どもたち。いよいよ大型バスに乗り出発です。すでに気分は最高潮。子どもたちだけで行く動物園は、また格別なようです。「ガオーって言ったらライオン起きるかな?」「せーの!」「ガオー!」という微笑ましいやりとりもありました。お昼は、お楽しみのお弁当。嬉しそうに頬張っていました。お迎えにきたお母さんに空っぽの弁当箱を見せていた子どもたちもいました。目いっぱい楽しんで来られたのは、ボランティアの6名のお母さんたちのご協力があつてこそです。細かいところまで心配りありがとうございました。「遠足がとても楽しかったので次の日も行きました。」という声も聞かれるほど充実した遠足となりました。(齋藤ひとみ)

## 健康教育

### 秋保二日キャンプⅠ期



8月11日から8月12日の1泊2日で秋保二日キャンプⅠ期を実施いたしました。児童養護施設の子どもを2名招待し、25名のメンバーと7名のリーダー・スタッフ、合計32名が大きなかがや事故もなく二日間元気に過ごしました。天気にも恵まれ、初日、二日目ともに川遊びを実施できました。今回のキャンプでは野外炊飯、川遊び、キャンプファイヤー、そして記念品づくりとオーソドックスなキャンププログラムを行いました。子どもたちは初めての経験に2日間目を輝かせながら活動していました。

(糟谷 昌洋)



## こどもセンター・みらい

### 「みらいの夏休み」

今年の夏は猛暑で仙台市の歴代最高気温を更新した夏となりました。気温が高くて気持ちが下がることなく、メンバー達は笑顔で活動に取り組んでいました。初日は夏らしいフルーツパンケーキ作りから始まり、そうめんパーティー・夏祭り・カレー作り・利府や白石のプールなど夏を感じる活動が盛りだくさんでした。遠出をしたり、多くの自然に触れたり多くの活動に参加しメンバーの出来ること、興味が出てきたもの、してみたいこと、メンバー自身多くの発見をして、忘れられない夏になったと思います。

(櫛引 修平)

## 加茂保育園

### 3園合同キャンプ



8月31日～9月1日の1泊2日 利府森郷キャンプ場にてキャンプを行いました。震災後久しぶりの森郷でのキャンプは、建物や地形の変化がありました。野外礼拝堂や森の奥のキャビンなどはそのままでした。3園の年長組が集まつてのキャンプは少し雨模様でしたが、子どもたちは元気いっぱい探検や魚釣り遊びを楽しみました。夕食のカレー作りでは、3園の枠を超えて皮むきや野菜切り・火起こし・米ときなど共同で行い職員分が足りなくなるほどたっぷり食べれた子どもたちでした。夜は小雨の中キャンプファイヤーを行い歌ったり踊ったり楽しみ、終日神さまに守られたキャンプでした。

(渡部ルリ子)

## 富谷3児童クラブ

### デイキャンプ



さわやかな夏空の8月18日。富谷3児童クラブで登米市の三滝堂ふれあい公園に水遊びに出かけました。3児童クラブ合わせて10組の親子と職員5名、ボランティア1名で出発!車に乗って1時間半。公園に到着するとさっそく水遊びです。ちゃぶちゃぶ遊ぶ子やダイナミックに川にダイブする子も。ちょっと冷たかったけれど自然を満喫。お昼は職員特製の豚汁うどんを食べて、エネルギー補給です。午後も引き続き水遊びや虫取りなど親子でゆったりとした時間を過ごしました。あつという間の一日でしたが、夏休みの楽しい思い出となりました。

(佐々木由貴)

## Y M C A Information

### 十勝産じゃがいも・かぼちゃ好評販売中!!

- ◆数量：じゃがいも 120箱(1箱10kg)  
かぼちゃ 60箱(1箱10kg)  
三種盛り 121箱(じゃがいも3kg、かぼちゃ4kg、たまねぎ3kg)
- ◆費用：じゃがいも 2,200円  
かぼちゃ 2,800円  
三種盛り 2,800円

◆お申込方法：注文用紙に記入の上、FAXまたはお電話にてお申込ください。  
注文用紙は仙台YMCA各施設でお渡ししています。

電話022-222-7533 FAX022-222-2952

◆お支払い方法：予約時、または商品受け渡し時に現金でお支払ください。  
(つり銭のないようにご協力お願いします。)

◆お渡し日時：10月15日 午後15時以降

### 宝くじ協会よりテントが寄贈されました



わくわくふれあいあそび総練習で活躍！

10月6日(土)に開催される第20回YMCA西中田保育園わくわくふれあいあそび。2週連続で台風の影響を受けそうな予報が出ている中、日頃からお世話になっている仙台市立西中田小学校の体育館での開催を決定しました。その中、たった一度の総練習を園庭で行い、この度、日本宝くじ協会から寄贈いただいた集会用クイックテント(かんたんテント)は2歳児の子どもたちに心地よい日陰を作ってくれました。9月下旬とは言え、午前中の日差しは小さな子どもたちは堪えます。少人数で且つ短時間で設置できるテントは、夏季期間中園庭のオアシス。大活躍です。

(高松成士)

### 第24回 仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2018



9月23日(日)に実施されました「第24回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2018」は、晴天でスタートしました。

ナショナルスポンサーの皆様、ワイスメンズクラブの皆様、ユースボランティアの皆様、職員ボランティアの皆様、実行委員の皆様など、本当に多くの方に支えられた一日でした。

駅伝では、ランナーのみなさまには笑顔が溢れ、とても気持ちよく走られていたと感じております。レースは大人の方々はもちろん、幼児や小・中学生も一生懸命走りました。走り終えた子どもたちが、自分の疲れはものとせず、最後まで走るほかの仲間を応援しながら一緒に走るという、思いやりやお互いを尊敬する姿を見ることもできました。最後の幼稚園チームが競技場内に入ると、今年も参加者全員でアーチを作り、ゴールまで応援し、その中を園児が走り抜けゴールをするという光景はとても印象的でした。ファミリーランは、各々用意したタスキやコスチュームで参加いただき、仙台YMCAのあるサッカーチームは馬跳びリレーで3周するというタフな姿を見せてくれました。また、今回の支援先の一つである仙台YMCAワックスクラブチームは支援のお礼をしながら参加していました。参加チームは各々に、自分のチームをユニークにアピールしながら楽しんで走っていたようです。

今年も例年同様に、イベントコーナーではコルジヤ仙台ブラインドサッカークラブの皆様のご協力のもと視覚障害への理解を深める「ブラインドサッカーカーニバル」や「1000分の1フルマラソン」を行いました。また、今年度初めてニュースポーツ体験コーナー(キッズコーナー)を実施しました。そのほかグッズ販売コーナーやラッフルコーナーも設けました。暑い日射しの下、無事に大きな事故などなく終了できることにはほっとしております。今後も、障がいへの理解が進むよう、チャリティーラン実行委員を中心として仙台YMCAいインターナショナルチャリティーラン運営をしてまいります。

今大会もたくさんの方にご協力をいたしました。ご参加いただいた皆様、ご支援ご協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

(担当／金谷三平)

皆様のお支えに  
心より感謝申し上げます

2018年9月1日～9月30日

#### ◆一般会員

##### 維持会員

A会員/10,000円、B会員/20,000円  
C会員/30,000円

##### A会員

鵜浦 正臣 森野 善右衛門  
今井 克彦 持田 二郎  
平井 孝次郎

##### 法人会員

A会員/10,000円、B会員/20,000円  
C会員/30,000円

##### A会員

株式会社 ヒルズエステート

以上、敬称略

一般会員・協力会員を随時募集中です。

ぜひ会員として仙台YMCAの活動をお支えください

お問い合わせ：本部事務局

TEL:022-222-7634

FAX:022-222-2952

#### <参加者数>

駅伝の部 50チーム(314名)

ファミリーランの部 38チーム(218名)

延べ人数(設営・運営ボランティア、その他来場者数含む) 879名

#### <協賛団体・企業>

株式会社アトマックス、株式会社チャイルド本社仙台営業所、株式会社三立、株式会社カシコ、akhair、(株)ジェイ・エス・ビー・ネットワーク、円達企業(株)和来酒家やまかご、株式会社オー・シー・エス、株式会社建美、株式会社ダイコクヤ、株式会社ジャクエツ、英智学館株式会社、(株)緑水亭、株式会社阿部和工務店、(株)アジャストコミュニケーションズ、牛たん居酒屋集合郎、(株)ボディプラスインナーショナル、(株)井上建築工房、Chubb損害保険株式会社、有限会社佐々木保険事務所、株式会社富士交通トラベル、入間川精肉店、辯住縦、有限会社嘉平工業所、株式会社鎌田建築工舎、株式会社東北ビルダーサービス、有限会社渡辺板金店、わしつ、有限会社クリーン建装、株式会社ヨシダ塗装工業、有限会社入芳魚店、株式会社協栄電設、株式会社名取金物、東北ムラテツ株式会社、佐藤建具店、有限会社伊藤工設計、金井建力株式会社、ロッジZAOドッコ沼、(株)日本サーモエナー、株式会社学研教育みらい、仙台市ガス局、宮城日野自動車株式会社、株式会社ジェイアールテクノサービス仙台、BISTRO ENCORE、東日化研産業株式会社、カットハウスタロウズ、有限会社親愛社、けやき会計事務所、株式会社ケイ・ダブリュー・ジャパン、株式会社及川精密工業、株式会社ワールドトラベル、丸進工業株式会社、かんの美容室、東北アイホー調理機(株)、(株)紀州ネゴロフーズ、(株)岩手リゾート&ホテル、(株)ホットハウス、株式会社ジャパンエニックス、北文社、利久一番町店、いこいのもり接骨院、ひかりのくに(株)、鈴木米穀店、世界文化社販売(株)、フローリストすずき、SO\*RAatelier、株式会社仙台89ERS、八木山歯科龍門書道会、amaimonula、株式会社エレファント(順不同・敬称略)

#### <支援先>(予定)

YMCAフリッパークラブ、YMCAコミュニティスクール、放課後等デイサービスYMCAみらい・きぼう、仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校ヒューマンコミュニケーション科、子ども支援基金(BAPY)、全国YMCACCP(障がいがある子どものプログラム)支援

#### <主催>

公益財団法人仙台YMCA／共催：ワイスメンズクラブ国際協会東日本区、仙台ワイスメンズクラブ、仙台青葉城ワイスメンズクラブ、仙台広瀬川ワイスメンズクラブ、石巻広域ワイスメンズクラブ、YMCA同盟／国際賛助会(FCSC)／全国後援：内閣府、厚生労働省、社会福祉法人全国社会福祉協議会／ナショナル・スポンサー：三菱商事株式会社、富士通株式会社／プライズ・スポンサー：キャセイパシフィック航空会社、アメックススポーツジャパン株式会社／特別協賛：さとう音楽事務所、東北学院大学、ジョンソンコントロールズ株式会社、コルジヤ仙台FCブラインドサッカークラブ